

医療生協わたり病院
は、経済的理由による差別を医療に持ち込まないために、差額ベッド料金はいただいておりません。

ふくしま

発行所 福島医療生協

2014年10月号 第359号

発行責任者 渡辺 幸夫

http://watari-hp.jp/

福島医療生活協同組合
医療生協わたり病院
生協いいの診療所
医療生協わたり病院附属
ふれあいクリニックさくらみず

TEL 024-522-1236 〒960-8141 福島市渡利字中江町66番地
TEL 024-521-2056 〒960-8141 福島市渡利字中江町34番地
TEL 024-562-4120 〒960-1301 福島市飯野町字後川127-2
TEL 024-559-2664 〒960-0241 福島市笠谷字塗谷地20-1

医療生協

今年七月、福島市北中央
にある市営住宅（由添団
地）に班ができました。
団地では
今年の冬に
ひとり暮ら
しの高齢者
が亡くなる
孤独死があ
りました。
住んでいる
ところは近
いものの、
近所付き合
いや気軽に
お話ししがで
きるお茶飲
みはほとん
どなく、コ
ミュニティが
成り立つて
いないと班
会に参加し
た方々は話
します。



医療生協
の班をきっ
かけに団地
の健康づく
りやコミュニ
ティづくり
りをしたいとい
うのは、班
長であり団地
の自治会長
である菅野文雄さんで
す。

医療生協の活動が、まだ
馴染んでいない地域です。団
地会を通じて活動を広げ
新しい仲間を増やしてい
きたいと思います。

（文／組織部 佐藤）

今後は毎月の開催を目
指し、気軽に参加できる班
です。

（文／杉妻支部 安堵）

あづま支部
由添あじさい班

会を長く楽しくやっていき
ます。

（文／組織部 三浦）

杉妻支部 沖班

今年七月、福島市北中央
にある市営住宅（由添団
地）に班ができました。

保原支部 姫班

七月に高子沼の近くに
新しい班ができました。



今年四月、杉妻支部の伏
見に沖班が誕生しました。

手芸サークルの講師はいきいき
と活動を展開しています。

よろずサークルは、保原支部運営
委員会内で責任を持ち、次回の内
容を相談しています。

急に予定が変更され、講師負担の軽減のため、その時
の約束が、「四回程で区切り、その後は講座は終える。」「次回のやりたい
こと、講師を決め、別の講座として
旗揚げする。」「メンバーもその時々で入れ替わって良い」等々で
時々で入れ替わって良い」ということでした。

よろずサークルは、保原支部運営
委員会内で責任を持ち、次回の内
容を相談しています。肩肘はらず、
笑顔のこぼれるサークルです。八月
はDVDで「アナと雪の女王」や
「借りぐらしのアリエッティ」などの
鑑賞。九月は「吊るし雛の急須」を
作ります。講師も変わります。お茶
は、川西支部森山班との合同を予
定しています。

よろずサークルの
活動の広がり

保原支部 若狭百合子



福島医療生協 活動サークル一覧	
支 部	サークル名、内容
東ブロック	ウォーキング
	折り紙
	カラオケ
西ブロック	ウォーキング
	カラオケ
	太極拳
南ブロック	太極拳
	太極拳
	ヨガ
大笹生笹谷	太極拳
	絵手紙
	茶道
平野余目	フラダンス
	太極拳
	食品放射能測定
飯坂	太極拳
	健康運動サークル
	ゆったり体操
清水北	うたごえサークル木いちご
	太極拳
	ウォーキング
東	よろずサークル
	カラオケ
	ハイキング(やまぼうしの会)
達北ブロック	

入職から半年たつての
感想や今後の目標



南四階病棟 看護師
田村 大生

入職から半年



てもまだまだ未熟な部分が多くある私ですが、日々の経験を糧に成長していきたいと思います。また、自分の理想とする看護を行えるようこれからも努力していきます。

入職から半年経つて



医事課
鈴木 美和子

不安や緊張と希望を胸に入職してから、早くも半年が経とうとしています。私が所属する南四階病棟は急性期病棟であり、とても忙しい環境です。初めのうちは状況の変化に焦り、慌ててばかりでした。しかし、先輩方のご指導の下、最近になりようやく病棟の雰囲気になれてきました。

患者さんとの日々の関わりから、患者さんの思いに触れることがしばしばあります。思いを馳せ、患者さんの苦痛に感じているものを少しでも和らげることができればという思いの下、日々看護を行っています。時に、患者さんに励ましていただくこともあります。人の心の温かさや優しさなど、患者さんから学ばせていただきました。人ととのつながりをこれからも大切にしていきたいと思っています。

入職から半年経つて

南三階病棟 看護師
高野 幸代



ピーチャリに
参加して

医療従事者として働きはじめ、日々学ぶことばかりです。医療に関する知識はもちろんのこと、何よりも人と接することの大切さと難しさを実感しております。今まで自分が受診する側でしたが、その際スタッフの皆様からあたたかなお声掛けをいただき、不安な気持ちが和らいだことを思い出しました。自身今それが実践できているかと考えるとまだこれからだな、と感じています。

ピーチャリでは、他職種の方や、初対面の方々とも交流ができ、イベントを通じて一体となつて取り組めました。また、長い登り坂やアップダウンのある道程にめげそうになる

出資証券発行の中止とその後の対応について

2014年8月28日の理事会において、出資証券の発行を2014年10月1日から中止することを決定しました。その理由と今後の対応方針は以下のとおりです。

1. 出資証券廃止の理由

- 1) 出資証券の発行は、法的に定められたものではなく、現実的に多くの生協で発行していないこと。
- 2) 紛失などの理由で出資証券を持参しないまま脱退処理をする例が多く、後日別の家族が発見して問合せや脱退手続きに来所するなどの例が発生していること。
- 3) 出資証券の管理には生協として労力を要しており、廃止すれば一定の業務の軽減になること。

2. 廃止後の対応

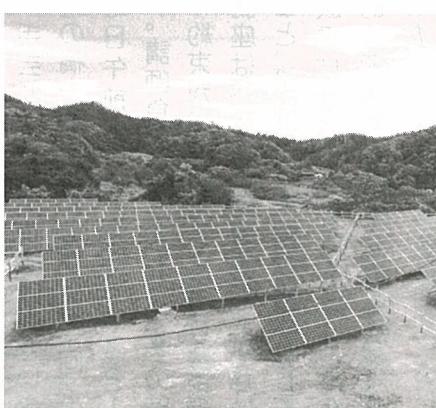
- 1) 出資金納入帳と銀行振り込みによる増資を除く、加入及び一括増資については、生協の本部事務局が出資金受け取りの処理を行った後に、生協の本部事務局から投資者に対して受取日と受け取り額のお知らせを含むお礼状を郵送、または仲介者を通して届ける。
- 2) 毎年の出資高通知はこれまで通り行う。
- 3) すでに発行した出資証券は有効であり、引き続き保管していただくとともに脱退減資の際には回収する。

中、自然と参加者同士が励ましの声を掛け合い、人との繋がりのあたたかさを感じました。

普段、命と向き合う職場で、平和の問題にも目を向けて意識を高めていかなくてはならないのだなど改めて考えさせられる機会にもなりました。また来年も参加したいです。

第8回

私は訴えたい 地域の力を強めていくとりくみを



福島りょうぜん市民共同発電所

エネルギーの消費量を減らすための取り組みとしては省エネ事務所の建設です。従来よりも厚い断熱材の使用、三重構造の窓枠、薪ヒーターによる床暖房等によって効率的に室内の気温を保つことが可能になります。省エネ事務所の建築構造を農家のリフォームにも利用することで更なる省エネを目指すことが出来ます。

佐々木健洋さんは「エネルギー自立」によって農村地域の再生を立派にしています。

「エネルギー自立」とは、エネルギー生産を中央から地方へと戻すことによって地域の中で利益を循環させる取り組みです。福島県農民連では原発事故の問題を受け、省エネルギー技術の普及や市民による発電所建設を行い「エネルギー自立」の取り組みを進めています。

佐々木さんはエネルギー自立の活動は地域が積極的に取り組んでいくべき課題であると考えています。地域で生きていくために、自然エネルギーの制度の問題にも立ち上がり、すそ野を広く活動に取り組んでいきたいと力強く語られました。

(取材・文/斎藤)

ます。



年間の研修の中で必ず学ばなければならぬ研修があり、そのひとつに「地域医療研修」があります。地域医療の到達目標は「適切な指導体制のもとで、患者が営む日常生活や居住する地域の特性に即した医療（在宅医療）を含む）について理解し、実践する（厚生労働省ホームページより）」であり、わたり病院・いいの診療所・さくらみずクリニックのみならず、介護支援事業所や訪問看護ステーション、デイサービスや薬局等でも研修を行い、地域の連携も学んでいます。また、病院から外に出て、地域の皆さんとお話をしたり活動と共にしたりする機会として、様々な班会活動や仮設住宅のお茶会にも参加をしています。班会では、組合員さん向けに医療のミニ講義をしたり、血圧測定や健

常生活や居住する地域の特性に即した医療（在宅医療）を含む）について理解し、実践する（厚生労働省ホームページより）」であり、わたり病院・いいの診療所・さくらみずクリニックのみならず、介護支援事業所や訪問看護ステーション、デイサービスや薬局等でも研修を行い、地域の連携も学んでいます。また、病院から外に出て、地域の皆さんとお話をしたり活動と共にしたりする機会として、様々な班会活動や仮設住宅のお茶会にも参加をしています。班会では、組合員さん向けに医療のミニ講義をしたり、血圧測定や健

研修医
について
地域医療研修に

初期研修医は二



なつてきました。
まず福島県民医連の医学
生奨学生の増加です。震災
以降、奨学生のいない年を乗
り越えて去年は三名、今年も
三名の奨学生が誕生してい
ます。大学とは違う角度か
らの医療や社会情勢の学習、
また全国の民医連奨学生の
仲間とのつながりが奨学生
活動の魅力です。

また、わたり病院や二つの
診療所での実習生も増えて
います。病院では入院患者
さんの生活背景にも寄り添
つて、班会終了後は「い
つもとは違う経験ができ
て良かったです」と話
してください。この
ような活動を通して、病
院の中だけでは学べない
ことを感じていただ
きたいと思います。

懸命ミニ講義で話す中
身を考えてください
り、積極的に班会に参加
をし、班会終了後は「い
つもとは違う経験がで
きて良かったです」と話
してください。この
ような活動を通して、病
院の中だけでは学べない
ことを感じていただ
きたいと思います。



8月に開催された地域医療体験セミナーに、医学部を目指す県北の高校生が18名参加しました。

第6回 社会保障シリーズ・憲法 原賠法に基づく賠償の限界



あぶくま法律事務所
弁護士 深谷 拓

原発事故に関する賠償につ
いては、原子力損害の賠償
に関する法律（原賠法）に基

づき定められた中間指針によ
つて進められています。事
故から既に二年半が経過し
ましたが、私たちが受け
いる被害について十分な賠
償がなされているでしょ
うか？

東京電力は、中間指針を

盾に、指針に定められて
ない被害の賠償には一切応
じないという姿勢をとり続
けています。

そして国は、中間指針に
よって被害の切り捨て、賠償
打ち切りを進め、事故後も、
原発の輸出、再稼働、そして
新設へと進めようとしてい
ます。

このように国と東京電力
が無責任な対応をとっています。
その原因として、原賠法に「無
任は一切ない。けれども、原

上という二〇一五年を目
前には、若手の医師養成は急
務です。医療生協ならでは
の地域医療を担う医師養
成のため、学生時代からの
取り組みがさらに求めら
れます。

人徳のなせる業ともいう
でしょう、地域の方の声かけや
見守りも自然な形で出来てい
るのです。つい、「こんな風に年
をとることが出来たらな」と
りがとう」と感謝を伝えられ
る方々です。

地域の方々とともに協力し
や施設が利用できないことが
予測されます。

豊かな老後を支える訪問看護

思うことあります。
豊かな老後とは、その人の
生き方や地域の支え合い、訪
問治療や看護での医療・介護
サービスなどの支援が充実す
る事で叶えられるのではない
かと思います。

今後高齢化が加速し、病院
や施設が利用できないことが
予測されます。

地域の方々とともに協力し
や施設が利用できないことが
予測されます。

豊かな老後を支える訪問看護

研修医・医学生の活動

医学生

民医連や医療生
協と関わる医学生
の状況が賑やかに
なつてきました。

実習では班会の講
師も務めることも。も
ちろん資料は学生さ
んの手作りです。

看護の現場から No. 13

訪問看護さくらみずステーション 所長 山田峰子

訪問看護は在宅で療養され
ている方々を訪問し、処置や介
護支援・相談などの仕事をして
おります。利用割合は高齢者
の方が多く、私たち看護師に
とっては「人生の師匠」と呼べ
る方が何人もおられます。

今後高齢化が加速し、病院
や施設が利用できないことが
予測されます。

地域の方々とともに協力し
や施設が利用できないことが
予測されます。

豊かな老後とは、その人の
生き方や地域の支え合い、訪
問治療や看護での医療・介護
サービスなどの支援が充実す
る事で叶えられるのではない
かと思います。

今後高齢化が加速し、病院
や施設が利用できないことが
予測されます。

豊かな老後を支える訪問看護

ディサービスセンターはなゆまち 10月にオープンしました!



十五名定員で月曜～土曜(利用時間は九時～十六時十五分まで)サービスを行っています。「八幡の湯」から引いた天然温泉に入つて、ゆっくり、のんびり入浴、食事等の他、体操、レクリエーション活動、季節の行事などを楽しんでいただけるディサービスを目指しております。

十五名定員で月曜～土曜(利用時間は九時～十六時十五分まで)サービスを行っています。「八幡の湯」から引いた天然温泉に入つて、ゆっくり、のんびり入浴、食事等の他、体操、レクリエーション活動、季節の行事などを楽しんでいただけるディサービスを目指しております。

●お問合せ先
飯坂温泉ケアセンターはなゆまち
024-542-8711(担当 三浦)

INFORMATION

無料 法律相談会

- 日 時
10月9日(木)13:30～15:30
11月13日(木)13:30～15:30
- 場 所／医療生協わたり病院内
事前申込制 Tel. 024-522-1236
- 相談員／深谷 拓弁護士(あぶくま法律事務所)

これから行事

10・11月

どうぞご参加ください

第13回さくらみず健康まつり

- ◆日時／10月19日(日)10:30～13:30
- ◆会場／ふれあいクリニックさくらみず(小雨決行)
- お問合せ:福島医療生協 組織部
Tel.024-522-1236

第12回まつかわ健康まつり

- ◆日時／11月9日(日)9:30～14:00
- ◆会場／福島南体育館研修室
- お問合せ:福島医療生協 組織部
Tel.024-522-1236

乳がん・子宮がん検診期間延長のおしらせ

乳がん・子宮がん検診が12月まで期間延長となりました。
まだ検診を受診されていない方はお早めにご予約下さい。

- お問合せ:わたり病院 健診センター
Tel.024-522-3446

私は一九四一年生まれの七十三歳です。野球が好きで長島選手に憧れ、毎日泥んこになつて白球を追い駆け回った野球小僧そのものの少年時代でした。

六十年を経て、いま還暦軟式野球チームの一員として野球が出来ることに大変喜びを感じています。還暦軟式野球は県内に二十一チームあり、週一日の練習と公式試合が年間三十試合程度、勝ち進むと全国大会などもあります。個性豊かな元気ジャーちゃんの集団です。投げて打つて走つてチーム勝利のために一団となつてプレーする姿は真剣そのものです。

好きな野球をいつまでも続けるため、ウォーキングやストレッチングは大切な日課です。ストレッチングは筋肉をゆっくり伸ばして可動域を広げるのに大変有効です。好きなことを楽しくいつまでもできることがあります。これは健康の証。私の健康法とは好きな事を永く続け、そこから喜びを感じること、すなわち野球をすることなので

レッチングは大切な日課です。ストレッチングは筋肉をゆっくり伸ばして可動域を広げるのに大変有効です。好きなことを楽しくいつまでもできることがあります。これは健康の証。私の健康法とは好きな事を永く続け、そこから喜びを感じること、すなわち野球をすることなので



私の健康法

二本松支部 真弓五郎さん(七十三歳)

伊達市、国見町、桑折町、川俣町の皆さん。

今年もわたり病院で子宮癌、乳がん検診を受診できます。

それぞれの市・町の健診期間と対象者は下記の通りです。それぞれ予約数に限りがありますので、ご希望に添えない場合もあります。ご了承ください。

●期間

- 伊達市／平成26年8月1日～平成27年2月27日
- 川俣町／平成26年9月1日～平成27年2月27日
- 国見町・桑折町／平成26年12月1日～平成27年1月31日

●子宮癌検診

対象者 今年度20歳以上で、平成27年3月31日現在で偶数年齢になる方。ただし、奇数年齢の方でも昨年度未受診の方は今回対象となります。

●乳がん検診(川俣町を除く)

対象者 今年度40歳以上で、平成27年3月31日現在で偶数年齢になる方。ただし、奇数年齢の方でも昨年度未受診の方は今回対象となります。

無料クーポンをお持ちの方は、忘れずにご持参ください。

殉職救護員慰靈碑

(福島市 護国神社)
蓬萊支部 菅野家弘

★ふるさとの歴史探してみませんか★



信夫山の護国神社境内にある。従軍看護婦としてアジア・太平洋戦争で戦死された県内三十三名(二名は救護書記)の名が刻まれている。十代、二十代の方々、この若さで戦地に亡くなられた無念さと、戦争の非情さを思う。護国神社は靖国神社の福島県版であり、二十九連隊の勇部隊をしのぶ「悠久平和の碑」(平成二年)や満蒙開拓青年義勇軍の「慰靈の碑」(昭和五十三年)などもあり、戦争を考えることが出来る。

なお、注目されるのは福島大学(金谷川)の信陵公園に立つ同大学関係者の「戦没者の碑」。高商・経時時代の学生、卒業生、教職員二百五十五人の戦没月日と場所を刻み、戦争の時代を告発している。「福島市戦跡マップ」が発行されている。お問い合わせは私まで。